

「オープンキャンパス」感想

2年1組 加藤 凌輝

7月22日木曜日、豊島高校では全員参加で希望別に大学オープンキャンパスに参加しました。12大学「昭和女子大学、産業能率大学、成蹊大学、専修大学、早稲田大学、中央大学、帝京大学、東京都市大学、二松学舎大学、日本女子大学、日本大学芸術学部、武蔵大学」のうちで学部や、学科別に希望場所に各自が参加しました。

私は、中央大学理工学部のオープンキャンパスに参加しました。初めての対面オープンキャンパスということもあり非常に緊張していましたが、大学生の方々に優しく、分かりやすく案内をしていただいたことでリラックスして説明を受けることができました。

印象に残った点を3つほど紹介したいと思います。

1つ目に閲覧室です。閲覧室では私語が禁止となっており、静かに大学生達が勉強していました。ドラマなどで大学模試を受ける空間のようで気持ちが昂る反面、勉強しやすい雰囲気だなと感じました。

2つ目は購買です。街中に見るコンビニみたいな購買がありました。また、工学部があるので図形を書く工具や文房具、教科書などもあり設備などが充実しているなと思いました。

3つ目に工学部の研究室は教授と学生が程よい距離感で研究を行っているなと見て感じました。ヒト型のロボットとプログラミングを用いて研究をしていました。

最後に、今回のオープンキャンパスを通じて大学は自分のやりたいことを充実した設備のもとで行える所だと実際にいったことで感じました。今回をきっかけに大学という所への興味や関心が以前よりも大きくなりました。

